

県内経済の動き

概況

〔2022年4月～2022年6月の動き〕

イベント復活により消費回復の期待が高まるも、コロナ再拡大の懸念が続く

鉱工業生産指数（4月）は2カ月連続で前年同月比低下、通関輸出額（5月 細島港）は3カ月連続で前年同月比増加した。百貨店・スーパー販売額（5月 全店ベース）は8カ月連続で前年同月比増加、「軽」を含む乗用車の販売台数（6月）は10カ月連続で前年同月比減少した。新設住宅着工戸数（5月）は2カ月ぶりに前年同月比増加し、公共工事（6月 保証対象請負総額）は2カ月ぶりに前年同月比増加した。有効求人倍率（5月）は前月比横ばいの1.40倍で、6月の企業倒産は前月比2件増の3件、負債額は同8億81百万円増の12億45百万円となった。

3年ぶりに夏祭り等のイベント再開の動きがあり夏場の消費拡大に期待が高まる。しかし、6月下旬からの新型コロナの感染再拡大にも注視が必要である。